

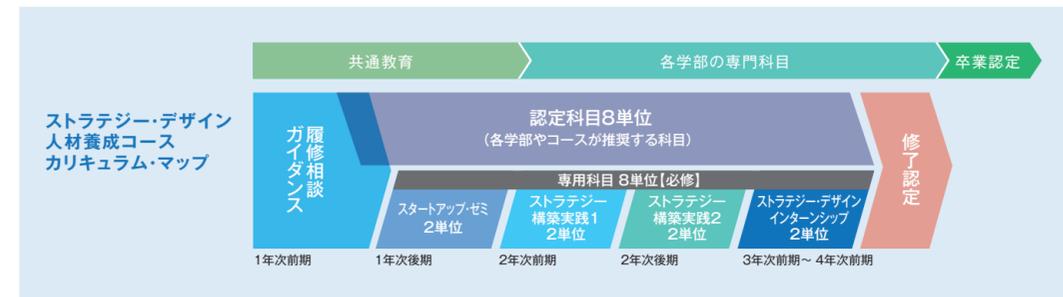


コース概要

本コースは、データ・アナリストの素養を育成するために開設しています。未来の予測が難しい世の中だからこそ、立ち位置を把握するためのデータ活用、効果的なアクションを志向する戦略や評価をする力が、未来への歩みに役立ちます。そのために、本コースでは、未来予測手法、ロジックモデルや因果モデルの形成及びそれに基づく政策/戦略策定 (EBPM: Evidence Based Policy/Planning Making)、社会調査や実験計画、データ分析などのリサーチ・リテラシーを学習します。上記は、企業や自治体等と連携し、リアルな現場を活用することで高い実践力を身に付けます。

履修方法

対象者	学部生
定員	各年度20名以内 (履修希望人数の多寡に関わらず、単位や成績状況等を加味した上で選抜します)
修了認定要件と コース概要	<p>全16単位を所定の評価以上で取得すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ①1年後期「戦略・リサーチ・リテラシー」などのスタートアップ・ゼミ(2単位) ②2-3年: 専用科目「戦略構築実践(2科目、4単位)」、「戦略・デザインインターンシップ(2単位)」 ③認定科目8単位を受講(コース在籍期間中に取得) ④キャリア形成イベントに参加 <p>※1年後期から3年次前期を標準とします</p>



コース登録方法 受講希望者は、1年次後期に開講される「スタートアップ・ゼミ」を受講してください。2年進級時に受講申請し、選考のうえ受講を決定します。本コースの詳細はWebサイトや、eALPSコース「全学横断特別教育プログラム」を確認してください。

お問い合わせ先

信州大学ユニバーシティ・エンゲージメントオフィス

TEL:0263-37-2075 MAIL:strategy-design@shinshu-u.ac.jp
HP:http://www.shinshu-u.ac.jp/project/sd/

詳細はコチラ
(コースWebサイト)

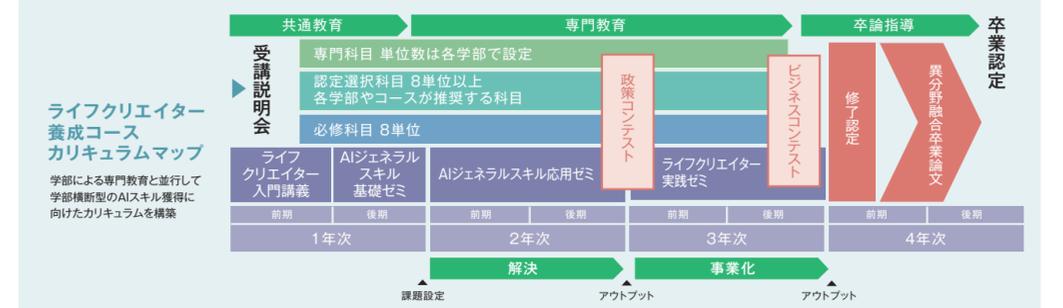


コース概要

現在第三次AIブームといわれる中で、私たちは知らず知らずの間にAIに囲まれて暮らしています。AIによって様々なものが便利になる中で、AIを利活用出来る人材の大幅な不足も叫ばれています。AIの利活用は理系の知識だけではなく、法律や倫理、ビジネスなど、様々な専門知識が必要になります。本コースでは各専門分野を学びながら、他の学部の学生と共同で情報を分析したり、問題解決できる能力を養い、AIに振り回されることなく、自ら未来を創造する能力を有するAI人材「ライフクリエイター」(①AI(データサイエンス)ジェネラルスキルを有する人材、②学際協働力を有する人材、③社会実装力を有する人材)を育成します。また、創出したアイデアを活用する政策コンテスト・ビジネスコンテストにも挑戦します。

履修方法

対象者	学部生
定員	各年度20名程度
修了認定要件と コース概要	<p>全16単位を履修すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ①専用科目4単位 1年前期「ライフクリエイター入門講義」、1年後期「AIジェネラルスキル基礎ゼミ」 ②2-3年次: 専用科目4単位 「AIジェネラルスキル応用ゼミ」、「ライフクリエイター実践ゼミ」 ③認定科目8単位を受講 ④政策・ビジネスコンテストに参加



コース登録方法 受講希望者は、1年次前期の「ライフクリエイター入門講義」を受講してください。1年次後期に受講申請し、選考のうえ受講を決定します。本コースの詳細はWebサイトや、eALPSコース「全学横断特別教育プログラム」を確認してください。

お問い合わせ先

信州大学社会基盤研究所

TEL:0263-37-2310 MAIL:rcss@shinshu-u.ac.jp
HP:https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/rcss/project/life-creator.html

詳細はコチラ
(コースWebサイト)



全学横断 特別教育 プログラム

Shinshu University: Cross-Faculty Competency Training Program



=全学横断特別教育プログラムとは=

概要

学部を超えたコースに所属し、「地域」「世界」「環境」「データサイエンス」のみらいを考える力や実践に必要な力を学ぶ信州大学独自の特別な教育プログラムです。コース修了者には修了証が交付されます。

特徴

他学部の同期生や先輩と交流しながら、地域や世界で先進的な取り組みをおこなう人達からリアルな課題を学び、現場の中で必要な問題分析や課題設定スキル、アイデア創出やコミュニケーションスキルなどを学びます。

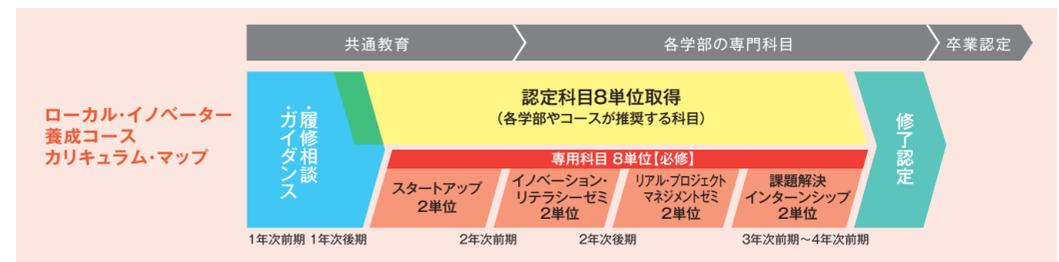


コース概要

未だ我が国が経験したことのない人口減少社会・超少子高齢化社会を迎える中、私達はこれまでとは異なる方法を使って、地域社会を維持し、より良いものを目指さなければなりません。そのためには、地域社会の現場(ローカル)が抱える問題を的確に分析し、従来にはない革新的(イノベティブ)な解決策の考案や地域としての大きな判断が必要になります。新しいことに取り組む企業や行政からお招きする一流のイノベーター人材による指導、地域の現場での課題解決の実践をおこないます。

履修方法

対象者	学部生 (原則、所属学部等による受講制限はありませんが、自身の所属学部等のカリキュラムが優先されます)
定員	各年度20名以内 (履修希望人数の多寡に関わらず、単位や成績状況等を加味した上で選抜します)
修了認定要件とコース概要	全16単位を所定の評価以上で取得すること ・認定科目8単位(コース在籍期間中に取得) ・専用科目8単位(1年後期:スタートアップ・ゼミ2単位、2年~3年前期:集中型授業6単位を取得) 履修期間:1年後期~3年前期(原則) ※所属する学部等のカリキュラムの都合に応じて、最長4年前期修了も可能とする



コース登録方法 履修希望者は、1年次後期に開講される「スタートアップ・ゼミ」を受講する【必修】2年進級時に受講申請をする。選考のうえ受講(登録)が決定します
本コースの詳細はWebサイトや、eALPSコース「全学横断特別教育プログラム」を確認してください

お問い合わせ先

信州大学キャリア教育・サポートセンター(全学教育機構 南校舎1階)
TEL:0263-37-3164/3348 MAIL:career@shinshu-u.ac.jp
HP:https://www.shinshu-u.ac.jp/project/lid/



コース概要

多様化・複雑化した現代社会において、課題解決へのアプローチは1つとは限りません。本コースでは、完全なる正解がないこともある海外・国内におけるグローバル環境で、組織のコア人材として活躍できる素養、能力、教養を身につけ、主体的に協働できる人材の育成を目指します。1年次前期から登録できる「BASICコース」と、BASICコースを修了した高年次生を対象とした「ADVANCEDコース」があり、履修生は海外研修への参加が必須となります。

履修方法

対象者	学部生 [BASICコース] 主に1年次向け [ADVANCEDコース] 高年次向け・BASICコース修了者のうちの希望者
定員	特に設けない
修了認定要件とコース概要	BASICコース 10単位取得 ・共通教育科目4科目(8単位) ・グローバル実践BASIC【短期海外研修】(2単位) ADVANCEDコース 6単位取得 ・全学横断科目1科目(2単位) ・学部専門科目1科目(2単位) ・グローバル実践ADVANCED【自律型海外研修】(2単位) ※その他修了要件の詳細についてはコースパンフレットをご確認ください



コース登録方法 原則として前期・後期の履修登録期間中に、申請用紙をグローバル化推進センターに提出する
本コースの詳細はWebサイトや、eALPSコース「全学横断特別教育プログラム」を確認してください

お問い合わせ先

信州大学グローバル化推進センター(全学教育機構 南校舎2階)
TEL:0263-37-3569/3537 MAIL:global_core@shinshu-u.ac.jp
HP:https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/shindai_goes_global/global_core/

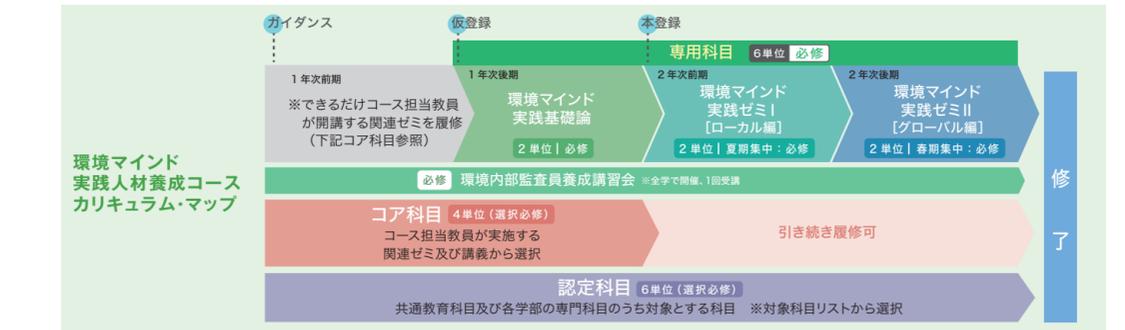


コース概要

環境に関する課題は、経済や社会とも密接に関わり、統合的な視点で考えていくことが求められています。本コースは、環境分野の幅広い課題の基礎知識を身につけ、特に国際社会の共通の目標であるSDGsや、持続可能な循環共生型の社会構築を意識して、課題解決の考え方を学びます。メインとなる専用科目は講義と集中ゼミを行い、実社会での環境分野の課題・取組内容を企業や自治体などの実務者から直接学ぶ機会や実習・演習を含みます。

履修方法

対象者	学部生 (3年次までに修了することが望ましい)
定員	25名程度を予定 (ただし専用科目のスタートとなる「環境マインド実践基礎論」は25名以上の受講可)
修了認定要件とコース概要	全16単位を取得すること ・専用科目6単位(必修) ・コア科目4単位(コース担当教員の講義・ゼミから選択必修) ・認定科目6単位(環境に関連する共通教育科目と各学部授業から選択必修) 学内で開催される「環境内部監査員養成講習会」を必ず受講すること



コース登録方法 原則として、専用科目のスタートとなる後期開講の「環境マインド実践基礎論」受講時に仮登録し、翌年度の「環境マインド実践ゼミI・II」に進む際に本登録をおこなう
本コースの詳細はWebサイトや、eALPSコース「全学横断特別教育プログラム」を確認してください

お問い合わせ先

信州大学環境マインド推進センター教育部門(共通教育窓口)(全学教育機構 南校舎1階)
TEL:0263-37-2862 MAIL:ecomind@shinshu-u.ac.jp
HP:https://www.shinshu-u.ac.jp/environment/works/course.html